

就任のごあいさつ

岡崎町政、

始まる

9月9日（日）に行われた町長選挙で、岡崎邦博氏が初当選を果たされました。これからのようなまちづくりが展開されるのでしょうか。

このたび、9月9日に執行されました鞍手町長選挙におきまして多くの町民の皆様からご支援とご厚情を賜り、町長に就任させていただきました。

歴史と伝統のあるこの鞍手町の運営を担うこととなり、その期待の大きさと職責の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

さて、今回の町長選挙は、前町長が公共事業の発注をめぐり官製談合防止法違反及び公契約関係係競売入札妨害により逮捕・起訴され、7月31日付けで辞職されたことを受け、町政の信頼回復を取り戻すための選挙でありました。今回の事件で多くの町民の方々が、町政運営に対し不信感と失望感、そして憤りを覚えられたことと思います。

これまで私も平成11年4月からは町議会議員の一人として5期20年間、町政運営の公平性、公正性そして透明性の確保に努めてまいりましたが、一人の議員として正しい方向に導くには、微力でありました。

このたび、私を町長に就任させていただきましたので、私自身が先頭に立ち、クリーンでしがらみのない町政の実現に向け全力を傾注する覚悟でございます。



鞍手町長 岡崎邦博
おかざきくにひろ・中山在住・63歳

現在、鞍手町には、くらべて病院の移転建て替えや役場庁舎建設など喫緊の課題があり、それらを早急に解決しなければなりません。また、町長選挙の誘因となった入札制度におきましても早急に見直しをする必要があります、すべての町政運営において公平、公正で町民に開かれたものにならなければなりません。

また、自然環境や社会情勢が大きく変化する中で、高齢者や障がい者がいきいきと元気に暮らせるまち、すべての町民が教育、伝統文化、芸術を通して心豊かな暮らしができるまち、そして誰もが安全・安心な暮らしを育むことができるまちを実現していかなければなりません。

平成元年6月に縁あって鞍手町の一人となり、その後30年間、地域の皆様の心温まるご支援を受け、鞍手町を第2の故郷として暮らしてまいりました。

それゆえ、この鞍手町は他の市町に勝るとも劣らない素晴らしいまちだと思っております。

わが鞍手町を心豊かで、幸福度、満足度が高く、自信と誇りの持てるまちとするため粉骨砕身、町政に取り組んでまいりますので、町民の皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

幸福度、満足度が高い、自信と誇りの持てる町に